

令和 6 年度 掛川市・袋井市病院企業団機械設備等購入事業
電話交換機等購入

基本条件書

1 趣旨

令和 6 年度 掛川市・袋井市病院企業団機械設備等購入事業 電話交換機等購入について、電話交換機の基本条件を定める

2 更新後機器構成

別紙10「機器構成一覧」のとおり

3 発着信及び通話

次の表に掲げる各端末及び回線において発着信及び通話ができること。

		発信				
		固定電話	携帯端末	局線	専用線	FAX
着信	固定電話	◎	◎	◎	◎	—
	携帯端末	◎	◎	◎	◎	—
	局線	◎	◎	—	—	—
	専用線	◎	◎	—	—	—
	FAX	—	—	—	—	○

◎発着信及び通話 ○発着信

※多機能電話機の振分けについては、別紙11「多機能電話機振分表」のとおり

4 性能

- (1) 外線通話を24回線以上同時に処理できること。
- (2) PBXの主となる装置のCPUが冗長化されていること。
- (3) PBXの主となる装置のトラヒックが7.2HCS以上であること。
- (4) 停電時に10分以上継続稼働できる電源装置を有すること。
- (5) 入力加速度1.1G以上に耐える設置方法であること。

5 番号計画

既存の番号計画を踏襲し、円滑な運用移行できる計画とすること。

既存番号計画

番号	内容
0	局線発信接続
1XXX～3XXX	1～3階固定電話内線
44	不応答転送設定
45	不応答転送設定解除

46	不在転送設定
47	不在転送設定解除
5XXX	4～8階固定電話内線
6XXX	移動端末内線（PHS）
7XXX	固定短縮
88	ダイヤルイン番号通知局線発信
91	交換台呼出
95	院内救急コール（看護師）
99	院内救急コール（医師）

6 機能

次の機能をすべて有すること。

項目	機能	内容
外線発信	固定短縮ダイヤル	内線番号と同じ桁数による短縮ダイヤル発信ができること。 (900件以上)
	発信制御	端末ごとに外線発信規制、市外発信規制（掛川市、袋井市）が設定できること。
	通話録音機能 (外線発着信とも)	外線について、すべての通話を録音でき、録音時間は50,000時間以上であること。また、録音した通話を外線番号、内線番号、録音日時により検索でき、録音した通話をデータで取出すことができること。
外線着信	内線転送	局線着信後に他の内線電話端末へ通話転送できること。
	ダイヤルイン	局線着信を指定した内線電話端末で直接着信できること。
	着信音識別	内線電話端末の呼出音を、内線、局線、専用線で分けることができること。
	代表回線着信応答	代表回線への着信に一定時間応答できない場合、任意の音声により自動応答できること。
	自動応答装置	業務時間外に任意の音声により自動応答できること。なお、時間設定により自動で運用開始及び運用停止を切替えること。また、設置系統ごとに時間及び音声内容を変更できること。
	ダイヤルイン着信応答	局線の着信を指定する内線番号へ着信できること。
	IVR機能	着信した外線を発信者の操作により任意の内線へ着信させることができること。また、振分けは2層以上であり、各層の振分数が5以上あること。また、障害時のバックアップ方法を考慮し、IVR停止時にオペレータに着信できること。
	迷惑電話防止機能	着信した番号が迷惑電話拒否データベースに掲載されている場合に自動で拒否できること。なお、迷惑電話拒否データベースは、サービス提供者により自動で更新されること。

内線機能	内線代表	内線のグループ設定により、グループ代表番号への着信がグループ内の空番号で着信できること。
	代理応答	グループ内の内線へ着信があった場合、グループ内の他の内線で応答できること。
	不在転送	掛かってきた電話をあらかじめ指定した番号へ転送できること。
	不応答転送	掛かってきた電話に一定時間応答できない場合に、あらかじめ設定した番号へ転送できること。
	不在転送からの不在転送	転送先から他の電話に転送設定が可能なこと。
	外部保留音	転送及び保留中に任意の音楽を流すことができること。
機能連携	FMC連携	別途導入するFMCと連携し、別紙12「FMC連携機能概要」のとおりに連携できること。

7 故障対応

機器の故障に対し、病院業務が停滞することが無いよう電話交換部分がすべて冗長化された構成であること。又は、バックアップ方法を確立し業務を継続できる状態であること。なお、バックアップ方法は、自動又は自動に準じる程度の操作での切替えが可能であり、また、運用が簡便であり、過剰な維持費用を必要としないものであること。なお、外部サービス等を利用する場合は、サービスの終了などを考慮し、安定した運用が可能な方法を選択すること。